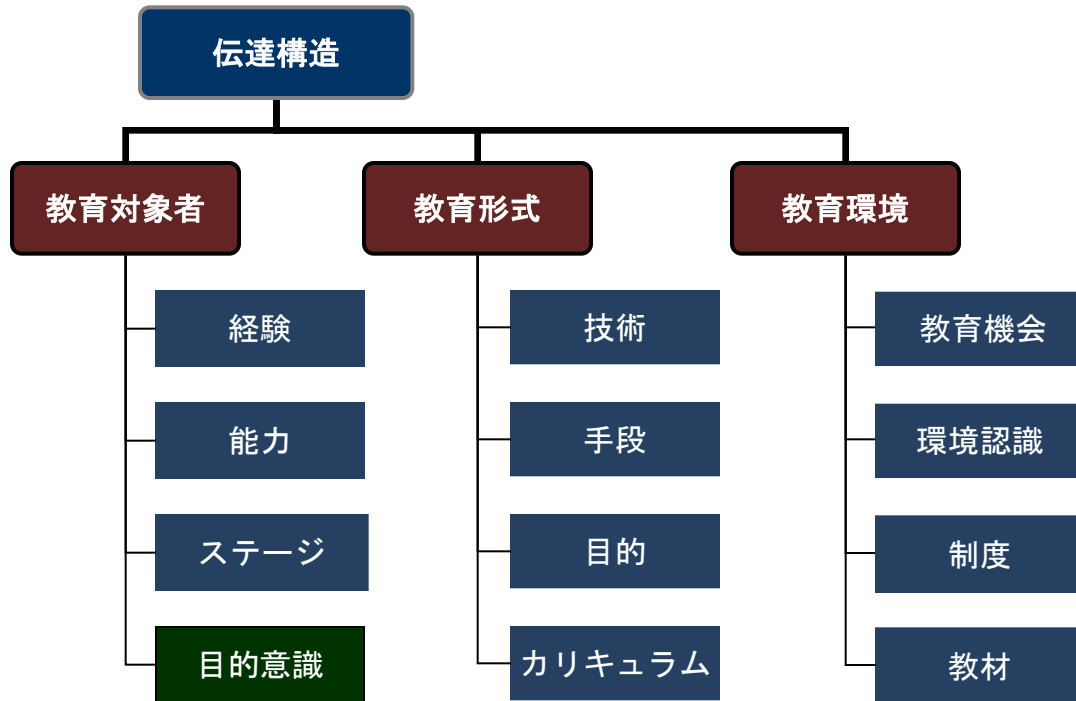


伝達構造のフレームワーク



- 教育を構成する大きな3つの要素。
- 絶対条件として理解しておいた方がよい項目。
- 受講者の目的は把握できた方がよいが、必須とはいえない。

●教育関係者の立場から学習者を中心にして整理された教育を構成する条件である。これらの条件は、研修のような一次的な教育から、長期間にわたる育成も含めて構成されている。

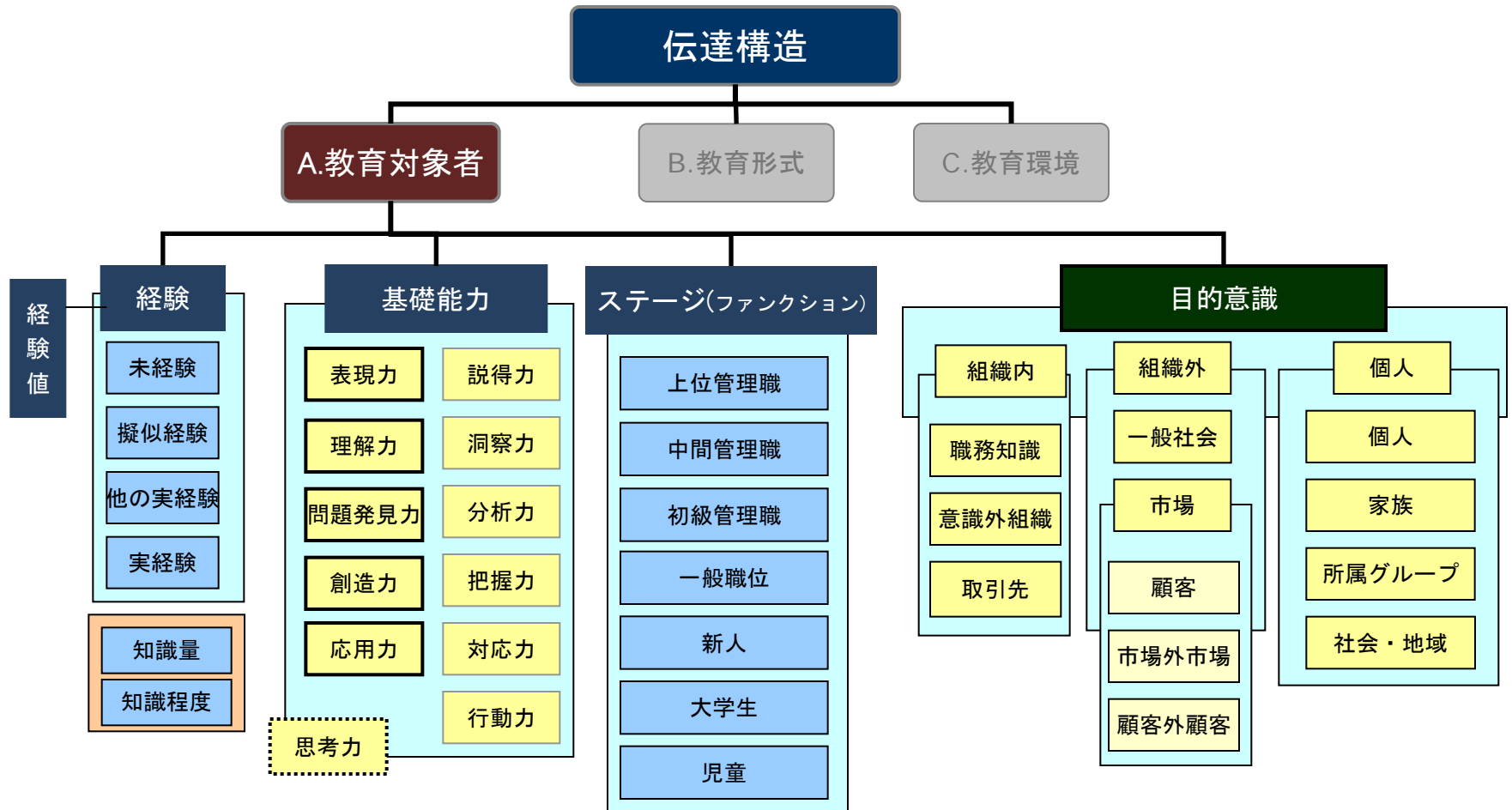
●教育要因は最小単位に分解すると多量な項目が挙げられる。ここに示した内容は、大きなくくり、忘れてはならないチェックリストであると考えられると良い。

少なくとも研修を実施するについて、以下のページに書かれている内容を検討すると一定以上の精度を保った研修が実施できるはずである。

●さらに細かい内容については、それぞれの項目について論じていく。

●このリストの中には、講師もしくは教師については一切書かれていない。教師を含む教育関係者は、教育制度や教育の実施について、ここに書かれている内容は全て理解し、実践できなければならないとしている。

教育対象者の要件項目



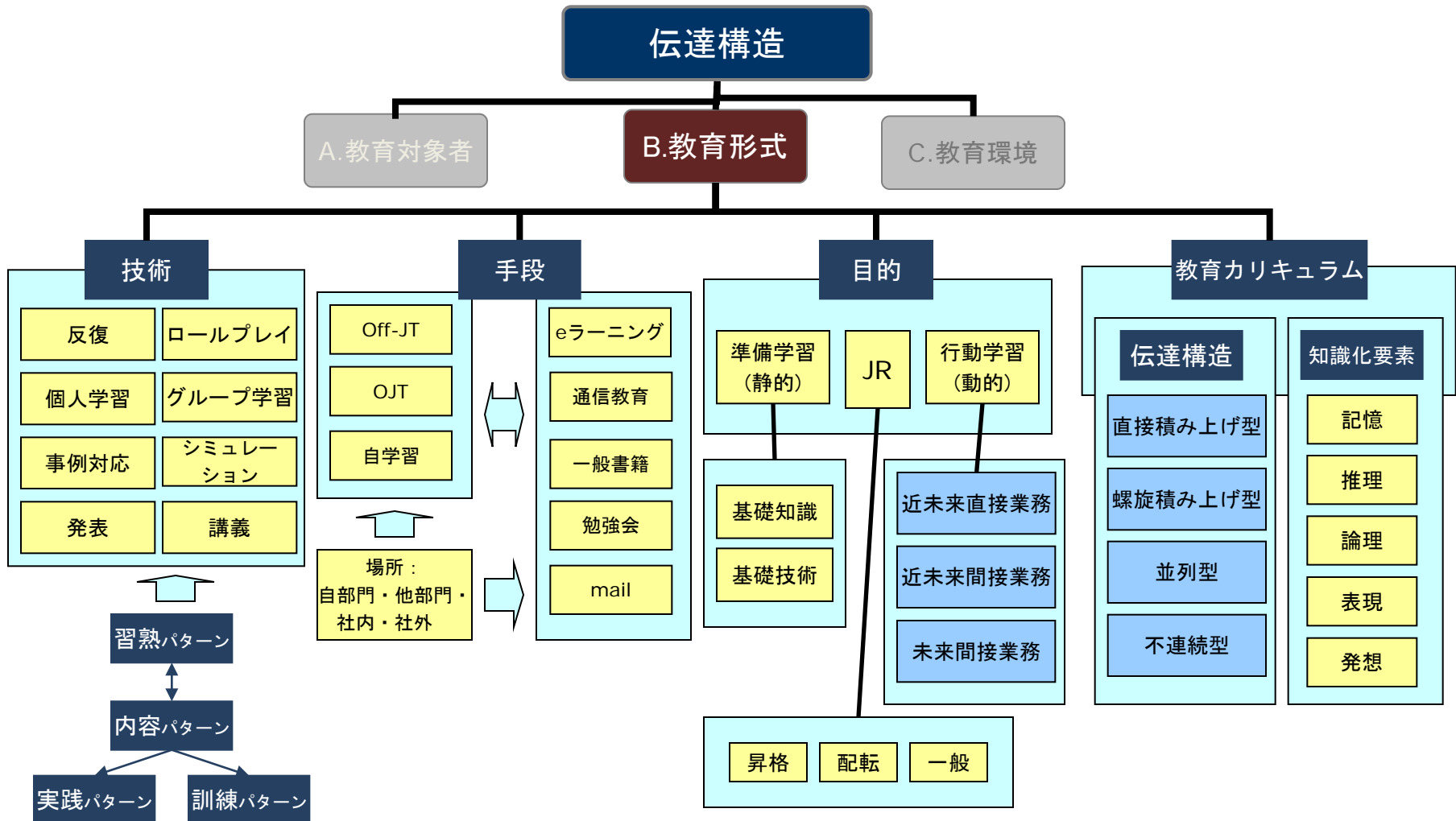
. . . 受講者の状況を一つ確認しておく。

. . . 受講者の状況を複数確認しておく。

. . . 絶対条件として理解しておいた方がよい項目。

. . . 受講者の目的は把握できた方がよいが、必ずでもない。

教育形式の種類



. . . 一つの条件を取り出す。
 . . . 複数の条件を取り出す。
 . . . 絶対条件として用意する項目。

教育環境の種類

